

～ワクワクwellness～

心身魂のお掃除処



電子書籍 発売
明治天皇御製をコトタマでひも解く5次元の旅

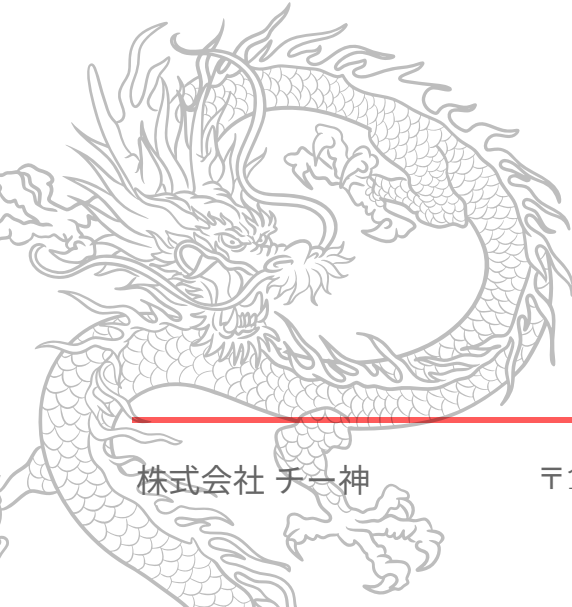
* 明治天皇の御製をコトタマで読みとく5巻シリーズ 3巻まで発売されております
* 今現在、電子書籍のみですが、近々に紙の本にも！

お知らせ

01/31～2/2 寒修行 八海山

02/03 戸隠神社

02/28 当院 護摩祈祷



【コトタマ的 鬼退治】

「学ぶ」という行為は、私たちが成長する上で、欠かせないステップです。学問や知識を得ることは、コトタマで言う「**オの次元**」にあたります。

しかし、学ぶことに満足してしまい、その先へ進まないとうなるでしょう？

過去の知識に囚われ、「頭でっかち」「理屈ばかり」で行動が伴わない——そんな状態に陥ってしまうかもしれません。コトタマの教えは、**オの次元に留まることをいさめています**。

【鬼退治の本当の意味】

「桃太郎」を思い出してみましょう。**鬼退治の鬼**とは、コトタマでは**【オの次元で満足している状態】**の象徴です。

学びの段階で知識を蓄えたものの、それが実践や行動に繋がらない。過去のことに頭を占領されてしまう。

そんな「動けない自分」を乗り越えるための象徴が、「鬼退治」だったのです。桃太郎が鬼を倒した後は、どうなるのでしょうか？そこから彼は得た宝物（学び）を村に持ち帰り、人々と分かち合います。これは、「アの次元」「エの次元」への移行を表しているのです。

学んだ知識を実践し、社会のために役立てる。自利から利他へ。

【豆まきに込められた祈り】

節分の豆まきも、この「**鬼＝オ次元に留まる自分**」を退治するための象徴です。過去の知識に囚われた自分を外に追い出し、新しい発想と実践を取り入れる。

コトタマ的魂の次元を進化させる重要なメッセージが込められています。**学びで満足せず、その知識を使って行動し、他者に喜びを与える次元へと進むことが求められるのです**。

コトタマの響きが、
あなたの心にさらなる光をもたらしますように。

家呑みトモごはん

【キャベツの梅流し】

- ①キャベツを大きめのざく切り 芯の部分は薄切り
 - ②鍋に昆布と水を入れ30分ほど浸してから弱火（沸騰直前に昆布を取り出す）
 - ③②にキャベツを入れ しんなりするまで火を通し 梅を手でちぎって入れさらに2~3分煮る
- 以上

味見をしてお好みで塩で調節
大根がおなじみですが、キャベツ・カブでも！！



コトタマ幸座 公式ライン

